

24 ミゾゴイ

(ペリカン目)

兵庫県ランク:A

Gorsachius goisagi

繁殖個体群:A 越冬個体群:無 通過個体群:調

環境省ランク:VU(絶滅危惧Ⅱ類)

種の概要

本州、四国では夏鳥、九州、沖縄では冬鳥とされるが、九州の一部で繁殖する。繁殖地は日本に限られている。兵庫県では主に4-10月に見られる。低山地の、昼でも薄暗い、沢のある自然林に生息し、単独で繁殖する。沢沿いを中心に、サワガニやカエル類、昆虫類、ミズ類などを捕食する。

写真なし

国内分布

北海道、松前小島、本州、佐渡、隠岐、見島、四国、九州、対馬、屋久島、種子島、伊豆諸島、小笠原群島、硫黄列島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、大東諸島

県内分布 ()表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、(西宮市)、(洲本市)、芦屋市、豊岡市、(宝塚市)、三田市、篠山市、養父市、丹波市、(南あわじ市)、朝来市、宍粟市、たつの市 ※県内繁殖有



主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性(特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ねぐら休息環境・	局地的繁殖	希少

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。
かつては県内の山林の広い範囲に生息していたと考えられるが、1990年代に急減している。2000年頃より県内での観察記録は増えているようであるが、確実な繁殖記録は極めて少ない。

保護上の留意点

本種の営巣や採食の場所となる、山地林や里山の雑木林の保全が必要。